目次

第1章:川崎重工とは

- 2 カワサキグループ・ミッションステートメント
- 3 事業規模
- 4 社会と共に川崎重工グループの歴史
- 6 川崎重工グループの価値創造プロセス

第2章:未来に向けたロードマップ

- 8 グループビジョン2030概要
 - 10 2030年に向けた成長シナリオ 成長シナリオを支える主な仕組み
 - 12 ソリューション創出のための事業体制への移行 「グループビジョン2030」策定に伴うマテリアリティの見直し
 - 14 3つの注力フィールド

第3章:「つぎの社会へ、信頼のこたえを」

- 24 トップメッセージ
- 30 財務戦略

カワる、サキ

を」を掲げ、新たな歩みを始めています。

未来に向けたロードマップ

川崎重工グループは、グルービジョン2030「つぎの社会へ、信頼のこたえ

「安全安心リモート社会」「近未来モビリティ」「エネルギー・環境ソリュー

ション」を3つの注力フィールドと定め、新たな価値を創造します。また、

それを可能にするために、私たちの組織と風土を変革します。未来に向けて

「カワる、サキへ。」のサキをつくる。そのために、私たち自身も「カワる」。

2021年、創立125周年を迎えた川崎重工グループの決意です。

- 人財戦略
- 技術開発
- 品質管理
- 38 事業戦略
 - 航空宇宙システム
 - 車両
 - エネルギーソリューション&マリン
 - 精密機械・ロボット
 - モーターサイクル&エンジン

第4章:経営基盤

- 48 会長·社外取締役座談会
- 53 コーポレート・ガバナンス
- 60 役員体制
- 64 コンプライアンス/リスク管理
- 66 パフォーマンスハイライト
- 68 11年間の主要財務データ
- 70 財務諸表
- 74 会社概要/株式情報
- 75 主要関係会社

【編集方針】

川崎重工グループは、2013年度より、統合報告書として「Kawasaki Report」を発行しています。

本レポートをステークホルダーの皆様とのコミュニケーション・ツールと位置付け、当社グループの社会価値創造と企業価値向上に向けた取り組み、経営方針、事業環境・戦略、および環境・社会・ガバナンスに関する情報(ESC情報)の主なものをお伝えしていきます。

その他詳細な情報についても、当社Webサイトをご覧ください。

R情報 https://www.khi.co.jp/ir/

サステナビリティ情報 https://www.khi.co.jp/sustainability/

【対象期間】

2020年度(2020年4月1日-2021年3月31日) (注)一部2021年度の情報も含む

【対象範囲

川崎重工業株式会社および連結子会社99社(国内43社、海外56社) 持分法適用非連結子会社19社 (注) 一部は単体情報

【参考ガイドライン】

- グローバル・レポーティング・イニシアチブ(GRI) 「サステナビリティ・ レポーティング・スタンダード」
- ●国際統合報告評議会(IIRC)「国際統合報告フレームワーク」
- ●環境省「環境報告ガイドライン(2018年版)」
- ●経済産業省「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」

【発行頻度】

原則年1回発行 前回発行 2020年10月

次回発行 2022年9月予定

【お問い合わせ先】

当社Webサイトのお問い合わせフォームよりお問い合わせください。 https://www.khi.co.jp/corporate/contacts/

